

Anniversary
June 3rd 2010



卒業知新

「品格と責任」

「誇りと伝統の継承」

信じる心が未来を創る

2010

社団法人 西宮青年会議所



Junior Chamber International Nishinomiya
Worldwide Federation of Young Leaders and Entrepreneurs



社会法人西宮青年会議所
第60代 理事長

平田 裕之

2010年度を終えて ご挨拶・卒業生に贈る言葉 「品格と責任」

～誇りと伝統の継承、信じる心が未来を創る～

2010年度も本日の12月度例会をもって節目を迎えます。本当に多くのメンバーからのご支援によって無事に理事長職を終える事を心より感謝申し上げます。

そして何よりも卒業生の皆様におかれましては、それぞれの青年会議所活動にピリオドを打たれること心よりお慶び申し上げます。ご卒業されても地域のリーダーとしてご活躍されますことをご祈念申し上げると共に、これからも社団法人西宮青年会議所の良き理解者として現役メンバーを暖かくご支援いただく事をお願い申し上げます。

本年度は、「品格と責任」～誇りと伝統の継承、信じる心が未来を創る～をテーマとして、様々な運動を展開して参りました。新春賀会をはじめとし、60周年記念式典並びに祝賀会、ASPACシンガポール大会では香港ドラゴンJCと姉妹締結致しました。記念事業では、国内姉妹JCである社団法人函館青年会議所との合同事業、西宮てらこやIn函館、また世界会議大阪大会ではブース出展など沢山の事業を、メンバーの皆様と開催できたことを心より嬉しく思うと共に感謝申し上げる次第であります。また、11月3日文化の日に西宮市より西宮市民文化賞を受賞致しました。先輩諸兄より脈々と受け継がれた運動によって受賞に至ったものであります。しかしながら、受賞は通過点としてとらえ、今後10年、20年先を見据えた運動を続けるために、今後とも時代と共に変化しながら運動を展開して参りましょう。

結びになりますが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、社団法人西宮青年会議所が永遠に輝きつづけることを祈念し、挨拶とさせていただきます。



監事
高橋 正佳

存在し得ません。また、どこにも正解などはありません。いま振り返り、自ら歩んだ道はどのような道だったでしょうか。決して楽しい事ばかりでは無かったと思います。しかし、いかなる経験も皆さんにとって大切な思い出であり、自分自身しか持っていない宝物です。その全てを糧にして、今後の人生に活かして下さい。それがあなたの《JC》です。1年間ありがとうございました!

監事講評 1年を 振り返って

1年間という限られた時間のなかで、JCに対する取り組みはさまざまありました。それがどんな行いをし、どんな収穫があり、何を学んだか。JCはその性質上、全く同じ内容では



監事
山本 吉大

と宿命を果たすことを求められています。これまで開催された多くの事業が単年度制の単発イベントで終わるのではなく、単年度だからこそスピードを伴い進化させ、市民から必要とされる事業を通じてその存在価値を高めていってほしいと思います。来年以降も素晴らしいLOMになるために、地区大会の大成功がゴールで満足するのではなく、ひとつの通過点としてとらえ、奈良に続く全国大会西宮甲子園大会の開催をその先の目標として提案することで活性化を図って欲しいと思います。

監事講評 ゴールではなく 通過点

いち早く60周年の節目を迎えた西宮青年会議所は、次年度も近畿地区大会をはじめとするさまざまな事業にチャレンジすることで、名実を伴ったチャー

ターLOMとしての責任



2008年入会

伊藤京一君

くれた10総務委員会、偉い講師の先生方と沢山おしゃべり出来た09研修委員会、そして何かよく判からなかつた08拡大委員会。委員会メンバーに恵まれた事もあるでしょうが、それも含め、西宮JCと云う温く懐の深い組織に所属できて、本当に有難かったです。最後に08同期メンバーへ。皆のおかげで短いながらも充実したJCライフを送る事が出来ました。有難う。私が卒業したら同期は半分になってしまいますが、曲者揃いの本領を発揮して活躍してくださいね。

卒業生

お世話になりました

まずは皆様、3年間お世話になりました。今、振り返ってみると、3年足らずの短い期間にそれは沢山の思出を作る事が出来ました。新春賀会の司会という大役を任せて

現役生

卒業生に贈る言葉 遠藤 剛君

ご卒業おめでとう御座います。伊藤君は、08年7月入会で卒業まで3年間のJC活動を送られた事となります。その内のラストイヤーを総務委員会の委員として勤めてくれました。最初の2年は、お互いに話をする事もなく関わりもありませんでした。吉良副委員長の薦めもあり、伊藤君を委員会メンバーに迎え、共に活動出来た一年間は非常に楽しい1年となりました。1月の賀会での司会、1月度総会での卒業生としての司会など沢山の司会をして貰いました。司会において、突然のトラブルが発生しても冷静な判断で切り抜け、なんなくこなしてくれた事本当に感謝しております。また60周年や阪神7合同例会、11月LOMけい等と沢山の委員会の担いおいても沢山のサポートをして頂き委員会が成り立ちました。委員長として本当に楽しい1年間を送る事が出来ました。卒業してからも、この一年間で得た物を見出して人生に活かして頑張ってください。



2007年入会

植松則之君

て入会をむかえた記憶があります。しかし、この独特な世界を4年間という短い期間ではございましたが、体験させて頂いたことは、とてもラッキーでした。今は本当に感謝しております。

入会するまで、西宮JCに対しては、お客様であり、あるいは上司の友人の方々という関係でのお付き合いをさせて頂いておりました…今、振り返ればあの頃は、皆さん、異常に優しかった…やはりお金持ちは心が広いな…と、尊敬のまなざしをいつも向けておりました…入会までは、飴の部分しか見せてくれない…こんなことは、高校時代の運動部の誘惑でわかつていたはずなのに…またもや…あっさりと信じてしまいました。しかし、飴を与えられた後の鞭がこんなに痛いものとは…おかげ様で自分自身気付いていない一面も発掘できました。

しかし、4年間、本当にいろんな方々に公私両面でお世話になりました。そして、色々な体験をさせて頂きました。今を持ってても決して体験するべきでは無いだろうと感じている体験もございますが、それも含めてかけがえのない思い出を頂いたJC生活でした。入会年度の若いメンバーの皆さんもチャンスがあれば、取りあえず何でも体験してみて下さい。きっと、新しい視野が開きますよ。

最後になりましたが、今年準備委員会として関わらせて頂きました「2011年近畿地区大会」のご成功を祈念させて頂いて、卒業にあたってのご挨拶を締めさせて頂きます。4年間本当にありがとうございました。寂しくなったら、顔を出しますので相手して下さいね!

卒業生

お世話になりました

正直、全く別世界だと思っていました。旅行会社に勤めていた関係でJCの存在は知っていましたが…以前に他のLOMさんでご利用頂いたこともあり、大会がありたり、体育会系の組織であったり、宴会にはコンパニオンが必須であったりという情報は持っていましたが、サラリーマン家庭に生まれ育つて自分自身もサラリーマンであった私が、まさかJCの一員になるとは夢にも思っておりませんでした。ですので、会社の業務命令で入会することになりましたが、非常に大きな違和感を持つ

現役生

植松君へ 東耕功君

私はJCに入会して、様々な出会いの中で多くを学び、日々「気づき」の連続です。植松さんとの出会いは正に私の人生における「気づき」NO.1と言っても過言ではありません。

何事にも正面から向き合い恐れず果敢に取り組み、如何なる状況下においても冷静に行動する姿。2台の携帯を巧みに操り同時返信する技。2万円で8件ハシゴする荒行。山葵鉄火。それら全てが、ワンダフロー!

人生やJCライフにおいて、教科書には無い、先生には無い、ちょっとブラックでいて本質、そんなわかりやすく深~いアドバイスを沢山いただきました。

少し下品な笑い方で、ちょっと変ですが、やっぱかなり変です。そんな植松さんが好きです。「やさしすぎるんですよ植松さん。」でも…ずっとそのままで、後輩や夜の街の癒し?でいてください。もう40歳ですから車で寝たりせず、お体ご自愛ください。密度の濃いJC生活お疲れ様でした。



2007年入会

卒業を迎えるにあたって

卒業を迎えるにあたって、入会からることを感慨深く思い出します。2007年1月に入会し、右も左もわからないまま事業に参加し、2年目は総務委員会の運営幹事になり、3年目・4年目は理事委員長としてまちづくり系の委員会を任せて頂くこととなり、周りの仲間たちに助けて頂いてもらっているながらなんとか頑張って来れたと思います。青年会議所に入らせて頂いて良かったことはかけがえの無い仲間が出来たことだと思います。ときに衝突することもありますが、仲間は労力・時間を惜しまず協力してくれます。これからまだまだJCライフを送られる皆様に申したいことは、口幅ったいとは思いますが、40歳までの限られた期間を精一杯しんどい事して下さい。必ずその先に充実感・達成感が得られます。無償で行っていることだけにその喜びは代えがたいものになると思います。頑張って下さい。 PS. 寂しくなりますので、たまにはお声掛け宜しくお願い致します。

卒業生

現役生

我らが村松委員長 松本陽介君

村松委員長、ご卒業おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

委員長は1年目の時に11月度例会の懇親会での出し物(白鳥のカツコで道化してもらいました。)で大変お世話になりましたので、私は安心して2年目の新委員会に臨むことができました。委員長は、私たちメンバーに対していつも気さくで、誰にも平等に接してくださいました。「まあ、何とかなるでしょ!」が口癖で、委員会が和やかな空気で進められるように常に気遣って下さいました。また、「松本君にならできるで!」と常に励ましてくださったことも思い出します。

いつもお忙しい中お一人でJCの仕事をし、私たちに負担をかけまいと一生懸命でした。私はそんな不器用で、人間らしい村松委員長が大好きでした。

これからは村松イズムを継承し、真剣に楽しくJC生活を送っていきたいと思います。卒業されても時には元気な顔を見せてください。本当にお世話になりました。



2006年入会

お世話になりました

2006年に入会した頃は仕事も忙しく、なかなかJC活動ができず、またJCが何なのかも理解できないままで"いつやめようか?"ぐらいの想いでいた。

そんな私が兵庫ブロックの出向や最終年度に拡大

委員長までするとは…自分自身正直ビックリしていますが、これには明確な答えがあります。

それは、すばらしい"仲間"に出会えたことです。どちらかといえば落ちこぼれの私に救いの手をさしの伸べてくれた仲間、この人と一緒ならがんばろうと思えた仲間、この人の為にやってみようと思えた仲間など、いろんな仲間に出会えました。

そんな仲間を見習い、学んで私自身大きく成長できた5年間だったと思います。

5年間の活動ではありましたが本当にお世話になりました。感謝!!

卒業生

現役生

谷ノ口さんへ 谷口昌良君

たにのさん、ご卒業おめでとうございます。よく卒業しましたね(笑)

JCでの付き合いは2年ほどですが、出会いは僕が22歳の頃からで、もう15年を超える付き合いになりますね。決して先輩風を吹かさず、誰にもマネすることができない?「フワっと感」にいつも居心地の良さを感じさせてもらっていたような気がします。

今年1年は、JC活動を一緒にを行うという、今までの付き合いにはなかった経験ができて新鮮でした。そして改めて谷ノ口義弘という先輩を知ることができて、本当によかったです。生意気な後輩ですが、これからもよろしくです。

最後に…40歳を機にボチボチちゃんとして下さい(笑)



2005年入会

長沼 隆弘君

皆様、本当にありがとうございました。私の人生の15%程の時間ではありましたが、人格形成と受けた影響には多大なものがあります。特に理事会での表の議論や懇親会での裏の議論には学ぶものがたくさんあります。

この会には社会を知ることのできる沢山のシステムがあります。深い議論をすることでお互いを知り、自分を知ることができました。60年も続く歴史と議論によって作られた制度から社会を知りました。そして多くの仲間を得ました。

今後は、皆様から頂いた、多くの議論をし、多くの時間を過ごした「30代」を財産とし、明るい豊かな社会をつくる一員として頑張りたいと思います。

皆様、そして社団法人西宮青年会議所には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。素晴らしい時間をありがとうございました。

卒業生

あ～ 楽しかった！

皆様、本当にありがとうございました。私の人生の15%程の時間ではありました、人格形成と受けた影響には多大なものがあります。特に理事会での表の議論や懇親会での裏の議論には学ぶものがたくさんあります。

この会には社会を知ることのできる沢山のシステムがあります。深い議論をすることでお互いを知り、自分を知ることができました。60年も続く歴史と議論によって作られた制度から社会を知りました。そして多くの仲間を得ました。

今後は、皆様から頂いた、多くの議論をし、多くの時間を過ごした「30代」を財産とし、明るい豊かな社会をつくる一員として頑張りたいと思います。

皆様、そして社団法人西宮青年会議所には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。素晴らしい時間をありがとうございました。

現役生

長沼君へ 平山伸吾君

「運命」、互いにJAYCEEとして出会ったこと。「'07正副、「'08地区出向、「'09…」。

「必然」、二人で苦労した分、誰よりも楽しんだ。だからこそ無二の親友にもなれた。

「喜び」、信頼し合える仲間との出会い。直前、副理事長、監事、委員長、最高の事務方。

6年間ドッپリとJCを駆け抜けられました。そんな達成感で満ち溢れてはいませんか。とても苦しいときもあったけど、工工大人同士で腹が痛いぐらい涙を流しながら笑った時もありましたよね。JCってすごいね。

「感謝」、理事長への大きなきっかけをくれたこと。

「感謝」、年下の私を上手にコントロールしてくれ、いつも立ててくれたこと。

「感謝」、私の弱い部分も理解してくれ、カバーしてくれたこと。

「感謝」、いつも大局的に先を読み、正しい方向を見極めててくれたこと。

「感謝」、長所を伸ばしてくれ、短所を指摘してくれたこと。

「感謝」、ブロック会長を誰よりも推してくれ、誰よりも喜んでくれたこと。

今後しばらくは、「長沼君ならどう判断するか。」「長沼君なら怒るで。」「長沼君ならこう言うで。」なんて会話が続くでしょう。それくらいLOMにとっては大きな存在でした。敢えて今後はこうあって下さいみたいなことは書けませんよ、失礼だと思いますので。

「不安」、あなたが現役会員ではなくなること。

「自慢」、あなたののような素晴らしい人が、私の専務理事であったこと。

「希望」、あなたと年老いても親友でありたいこと。

「誇り」、卒業生のあなたを、私が現役として送り出せること。

ご卒業おめでとうございます。

卒業生

お世話に なりました

2005年の1月に入会させて頂き、仕事の関係でなかなかJC活動できませんでしたがあつという間の5年間でした。

海外出張のタイミングが



2005年入会

北風 建君

毎月例会とカブリ、参加できなくても退会はしないと決めて『例会を月初に!』と叫んでいた僕も40歳。もう大人です。思い出はみんなより少ないけど個性最強の凄い同期達に恵まれ本当に楽しかったです。

現役メンバーの皆さん、JCライフを楽しんで満喫して下さいね。長い間お世話になりました本当にありがとうございました。

現役生

卒業生に贈る言葉 阪下元康君

ご卒業、おめでとうございます。北風君もいよいよ卒業かと思うと寂しくなるなあ。ある意味、2005年入会の同期の中で一番濃いキャラやったよね。常に最新の面白グッズを持ってて、たまにタイミングが合って例会とかに出てきたと思ったら、上手い口車に乗せてそのグッズを平田さんに売りつけていたような気が…。いつでも人を和ませてくれる独特なキャラと笑いのセンスは、いつまで経っても変わらんような気はするけれども、是非そのままの北風君でいて欲しいなと思います。同期会を開催することがあったら、OBらしさを感じさせない飘々とした北風君に会えるきっと嬉しく感じるかな。卒業しても同期は同期、これからもよろしくね。卒業後も益々の活躍を応援しております。

…2005年入会、最後の卒業生より…



2001年入会

梅本博司君

卒業生

卒業を迎えるにあたって

ここ5~6年、個人的な事情から行事等に殆ど参加できず、多くの方々に不義理をしたりご迷惑をおかけし続けていました。

にもかかわらず、厚顔無

恥が幸いし、辞めようと思ったことはありませんでした。

いや…^^上手く言えませんが、ここには何と言うか…自分にとってホッとする「空気」があります。

あたたかい。

お世話になりました先輩方、現役メンバーの皆様方に深謝致します。

本当にありがとうございました。

現役生

卒業おめでとうございます 石井登志郎君

僕自身がJCに入会した直後、「JCでどんな振る舞いをしたらいいんだろう?」と、実は深く思い悩む時期がありました。自分自身、JCへの入会が単なる地域の貢献のためだけでなく、スケベ心があったからかもしれません。かっこよく見せなければ、そう思って気張って入会当初を過ごしていました。

そんな時、私の小さな悩みを吹き飛ばしてくれたのが、梅ちゃん、あなたでした。いい意味での天然ボケ、あなたの無防備な姿が、実は私にとって本当に大きな心の拠り所でした。そんなあなたに、ちょっと気を遣って車の修理を頼んだときも、「あ、うちよりも向こうの方が安いですよ!」と笑顔で言うあなたのバカ無防備さが、本当に今の時代には魅力的で、そして僕やJCの仲間が梅ちゃんを大好きな理由です。

梅ちゃん、卒業ですか。大丈夫かな? いや、失礼。大丈夫だとみんなが思ったら、梅ちゃんでなくなるね。いつまでもみんなに愛される梅ちゃん、卒業おめでとうございます!



2001年入会

鈴木康司君

卒業生

お世話になりました

「だまされたと思って入ったとき!」と勧められ、2001年1月に入会させて頂き、「長いなあ~」と思っていたらもう卒業!の10年間。あつという間だったなと感じている今日この頃…です。訳も分からずに色々な事業や様々な活動に参加し、コントと武富士ダンスで終わった1年目。人文字とシャッターサービスで春、夏の毎日いた甲子園球場での2年目。退会を試みて(そ

の節は諸先輩方、同期メンバーの皆様本当にご迷惑をお掛けしました、引き止めて頂いたことに深く感謝しております。)休会した3、4年目。マカオに2回も行った5年目。モモレンジャーになった6年目。卒業例会懇親会会をした7年目。で、新春賀会でまた司会の8年目。交流委員会委員長をさせて頂いた9年目。フレッシュな新会員メンバーと出会えて色んな気づきを頂いた今年10年目。多くの方に出会い、楽しかったことや苦しかったことを経験し、学んできしたこと、全てが良い思い出となっています。

協調性のない私がこんなに長く、卒業まで在籍し続けてこられたのも、入会を勧めて下さった先輩方を初め、同期の仲間、後輩メンバーのお陰だと深く感謝申し上げます。

西宮JCで良かった。この会に入会させて頂いて本当に良かった。心からそう思っています。

最後に、現役メンバーには限りあるJC活動を悔いなく精一杯頑張ってほしいと思います。

皆様本当にお世話になり、有難うございました。

現役生

卒業おめでとうございます 矢嶋嘉彦君

鈴木君、ご卒業おめでとうございます。鈴木君ではなくスーさんでいきます。スーさんとは同期で2001年度に入会し、お互い緊張した初めての例会、大遅刻してM委員長にすごく怒られた初委員会、武富士ダンス・鬼軍曹コントで大爆笑をとった11月度例会懇親会…この年からJC活動が始まり、それから10年間いろいろありましたね…言えないこともたくさん…入会年度も忘れられない年でしたが、2009年度のスーさんの交流委員長も忘れられません。雪を降らした納涼例会、楽しかった交流事業、そして涙・涙・涙の卒業例会設営…スーさんらしい委員会でしたね。担当副理事長として楽しかった1年でした。ありがとうございました。感謝!感謝!です。

鈴木ダンスはもう見れないのか??? 誰が引き継ぐのか??? これから、スーさんがいなくなると思うとすごくさみしいです。

スーさんと出会えたことは私の人生の宝物です。
これからもどうぞ宜しくお願いいたします。
これからも一生の友達でいてください。

最後に、長いJC活動ご苦労様でございました。
卒業してからも仕事に家庭と頑張ってください。
お体は十分注意して特にお酒とタバコは控えめにしてくださいね。
これからも更なる発展を心より祈念しまして贈る言葉とさせていただきます。



2001年入会

山本吉大君

た委員会。途中で退会を考え、申し出たときのこと。不条理な上下関係や、厳しい先輩方の指導。何度も集まり徹夜で書いた事業計画や上程書に意見され、委員メンバーのために戦った理事会。いろいろな苦難を乗り越えて行った多くの事業。事業をやりきったあの達成感。そして導かれるがまま多くの出向もさせていただき、日本国中はもちろん、海外にもたくさんの仲間たちができた自分を幸運に思い、過ごしてきた全ての時間がいとおしく感じます。

言葉では言い表せない素晴らしい経験をさせていただいたJCと、お世話になったすべての方に感謝を申し上げ卒業させていただきます。

卒業生

いつか 来る日

卒業とは「いつか来る日」と思っておりましたがどうどう自分の時がやってきました。入会から10年7ヶ月余りの間に様々な経験をさせていただき、皆様に本当の意味での大人の二十歳に導いてくださったと思うところです。

2000年入会

高山 敬君

JCとは人生の縮図だと感じました。入会時は生まれたての赤ちゃんで会員拡大委員会の委員長が親代わりで色々と面倒をみて下さり、少しずつこの会やメンバーの皆様に慣れさせていただきました。2年～4年目が幼少期で周りの空気に慣れてくるとき、5年～7年目は少年期で自立心が芽生えるとき、8年～9年目は大人としての権利と責任というものができる二十歳を越えた青年期、10年目は大人として社会の規範となる中年期、11年目は若者の良き相談者としての高齢期。

青年会議所は卒業ですが、人生は今からが佳境を迎えるところです。今までの経験をもってまた更なるステージを思い切って歩んで行こうと思っております。

今まで大変お世話になり有難うございました。そしてこれからもよろしくお願ひします。

卒業生

早かったような 短かったような10年間

2001年に入会し、早かったような短かったような10年間でしたが、この原稿を書くにあたり、いろいろなことを思い出します。

入会当時、従業員数名の電気工事屋を営み、汚れた作業着で時間ぎりぎりに駆け付け

現役生

卒業生(山本吉大君)に贈る言葉 大迫 康二君

卒業を心より祝し、一言呈します。

貴方は本当に頼い方です。09拡大での論議の際、私を説得するため妥協なく喋り続けました。素晴らしい納得せざるを得ない理論でした。決して根負けではありません。

貴方は本当に我儘な方です。各種大会や旅行をご一緒しましたが、子供のように食と遊びを求め、またそれを実践するための努力と周りの巻き込みを怠りません。

けど、貴方は本当に凄い方です。JC生活で様々な気付きを得て事業を大成功させ、JCの可能性を身をもって我々に示されました。あなたに接したJCマンの誰もがその姿をたくましく思い、尊敬しています。

初委員長で不安一杯だったこの私を最初からとことん鍛えて頂きました事、今は心の底から感謝しています。09拡大メンバー全員、人生に影響を与えた人間の一人である山副の、JCを卒業した後の生き様を興味深く見ております。これからも更なる進化を遂げ、スーパー山副を見せてください。心から感謝!そして本当にお疲れ様でした!

現役生

卒業生に贈る言葉 平田 裕之君

高山さん、ご卒業おめでとう御座います。ついにこの文章を書くときが来ました。入会した最初の頃はほとんど話すこともなく数年を過ごしていましたが、2004年10月11日に突然携帯電話が鳴りました。私が拡大委員長予定者の時です。入会二年目の私に3時間ほどJCについて熱く語っておられました。その時には現在の関係になっているとは夢にも思いませんでした。それからは日本JCへの出向などで活躍され、2007年6月また携帯電話が鳴ったのです。2008年度には第58代理事長として活躍されること耳にしていました。専務理事をしてくれないかという内容でした。真っ直ぐな性格で、直球で話をされるイメージでした。それからの一年半は、苦楽を共に乗り越えることが出来ました。私に専務理事としての役職を頂けましたこと本当に有り難うございました。その経験が現在の私の理事長としての礎になっていることは言うまでもありません。感謝申しあげます。

今でも当時高山さんの家の前で朝まで話したことを思い出します。JCを通じて築いた絆は永遠であります。ご卒業されても当時の関係でお供しますので連絡くださいね。



2000年入会

高山 敬君

JCとは人生の縮図だと感じました。入会時は生まれたての赤ちゃんで会員拡大委員会の委員長が親代わりで色々と面倒をみて下さり、少しずつこの会やメンバーの皆様に慣れさせていただきました。2年～4年目が幼少期で周りの空気に慣れてくるとき、5年～7年目は少年期で自立心が芽生えるとき、8年～9年目は大人としての権利と責任というものができる二十歳を越えた青年期、10年目は大人として社会の規範となる中年期、11年目は若者の良き相談者としての高齢期。

青年会議所は卒業ですが、人生は今からが佳境を迎えるところです。今までの経験をもってまた更なるステージを思い切って歩んで行こうと思っております。

今まで大変お世話になり有難うございました。そしてこれからもよろしくお願ひします。



卒業生

卒業

作詞・作曲 高橋 正佳

《もしも》って言葉
嫌いだったよね 君
時々出られなかった深夜の電話
スーツに染み付いた
吸わないはずの煙草の匂い
怪訝そうな顔をする君の横顔を
いつもあざ笑ってたよね ララ…

いま胸を張って言えるよ
《もしも》僕たちが集わなかったら
《もしも》僕たちが手をつながなかつ

2000年入会

高橋正佳君

たらあの夏の人文字はあったかい?
殺風景な防波堤に彩りは?君が大好きな夏祭りは?

Ah, It's my young blood.
It's my friendship. Feel So Good!
おとぎ話みたいだけど 夢を語るのもいいよね
理想を語るのも素敵だね
信じてくれていてありがとう
さあ これからは君も一緒に

一人ひとりは小さいけれど 肩を組み合い歩もうね
La La La JC 卒業してもWe Believe いまここに

※2番以降割愛



卒業生

お世話になりました

JCには何年在籍しても卒業生になっても終点はありません。
委員会。明日は例会…懇親会、二次会、兵庫ブロック、地区、日本JCと、次から次へとその時期に応じた事業の数々。毎日毎日、会議の連続。汗をかいて時間をさいてお

1996年入会
大野 稔君

財布を薄くしてどんなに知恵をしぼったつもりでも努力したつもりでもずっと途中のまんまで。納得のいく成果や答えにも恵まれることは、なかなかありません。それでも、その時その時の例会や事業に、精魂をかたむけ自由に楽しみJCの歴史の礎になり続けてきたように思います。

何を得ることができたか?
つま先立ちのかかとがやっと床についてやっと卒業。それがわたしの14年間でした。

JCとは活動です、そして心の持ち方です。
また新しい自分のJCを期待しつつ…老兵は死なずただ消えていきたいと思います。
14年間お世話になりました。

現役生

卒業おめでとうございます 西岡正興君

ご卒業、おめでとうございます。
そして長年のJC活動、本当に疲れ様でした。

Hello! Hello!

電話口でいつもこんな感じの正佳さんからは想像できない、JCでの一面…監事講評…

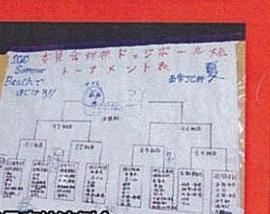
やられました。カッコよかったです。何となく雰囲気があってスッ~と溶け込める、そんな人柄に惹かれた正佳ファンも多かったのではないか?私もそのひとりです。私に無い温和さを持ち合わせており、ホッとさせる雰囲気、何か落ち着くんですよね。その辺、今後もウォッチさせて頂きながら、盗ませて頂きます!
JC活動を通じては殆ど繋がりがありませんでしたが、人生のよき先輩として今後も宜しくお願ひします。また、卒業後の多方面に亘るご活躍、心より祈念しております。
PS. そろそろゴルフ始めましょ!

現役生

卒業おめでとうございます 吉岡政和君

大野さん、ご卒業おめでとうございます。大野さんと初めてお会いしたのは2004年度兵庫ブロックで共に書記をした時だと記憶しております。入会2年目の僕に色々なことを教えていただいたことは今もハッキリと覚えています。特に印象に残っていることは、いつも温厚な大野さんがブロックの事務局員さんに対し激高したことです。それまでの第一印象通りの大野さんとは違い意外な一面を目の当たりにして驚きました。その後、公私共にお付き合いさせていただく中で本当の大野さんの姿は第一印象と、かけ離れていくのでした…(笑)。ともあれ、8年間お世話になりました。JC歴の長い大先輩に申すのも何なのですが、「JCは卒業してからがナンボや!!」とよく言われます。JCで培われた全ての成果や価値を今後の人生に活かして、大野さんにとって素晴らしい人生をGETして下さい。人生の中で旬を迎えようとしている大野さんをこれからも応援します。VIBA! OHNO!!

2010年度 西宮青年会議所の活動

 新春賀会	 第2回研修事業	 近畿地区会員大会 泉佐野大会式典	 ようこそ!函館へ!! 札幌JCとでのらごや合同事業
 京都会議LOMナイト	 4月度例会	 第3回研修事業	 9月度例会
 定期総会	 公開討論会	 サマヨシ	 全国会員大会 小田原・箱根大会
 2月度例会	 5月度例会	 7月度例会	 阪7合同例会
 公式訪問	 ASPACシンガポール大会	 甲子園人文字	 歴代理事長会議
 第1回研修事業	 阪7同事業	 にしのみや市民祭り	 卒業生を囲む会
 3月度例会	 6月度創立記念例会	 兵庫ブロック会員大会	 西宮市民文化賞授与式
 花見	 創立60周年記念式典	 8月度納涼例会	 JCI世界会議 大阪大会
			 11月度例会



公益社団法人 日本青年会議所
近畿地区 兵庫ブロック協議会 会長予定者

平山伸吾

卒業までの過程において気持ちが途切れそうになったこと、逃げ出したいと考えたこと、違う道を選択した自分を創造したこと、選択をし直そうと真剣に悩んだこと、様々にあったと存じます。しかし、自分自身があれほど真剣で本気になつたり、少年の頃のようにワクワクしドキドキし、組織の誇りを感じ己にプライドを持ち、人の優しさに救われ厳しさに感謝し、時には仲間と笑い騒ぎ、時には人目もはばからず感動のあまり泣いてしまったり・・・、こんな体験ができる場所は他にありません。そんな唯一無二の場所が JC であり、あなたは最終的に正しい選択と判断のもとに行動をされたのです。これから的人生に良い影響が無いはずはありません。そして 12 月 11 日。一張羅をまとい、晴れやかな表情の中にも照れ笑いを浮かべ、真剣に取り組んだ勲章である美しい涙さえ流し、このステージに辿り着かれました。20 代 30 代は、自分という人格を確立する大事な時期です。そこで JC を選択されたあなたが間違つていなかつたことを今後も現役の責任のもと示し続けます。また、「私は西宮 JC の OB です。」と胸を張って言っていただけのような運動展開の継続を約束致します。難しくはありません、あなたから学んだ通りに実践するだけですから・・・。 ご卒業おめでとうございます。



社団法人 西宮青年会議所
第 61 代理事長予定者

鳴見裕貴

ご卒業される敬愛する先輩方へ

ご卒業されます。先輩の皆様本当にお疲れ様でした。この JC と言う学び屋で共に JC 活動を出来たことを感謝し、そして誇りに思います。勿論入会の早い遅いという方は、それぞれの価値観があろうかと思いますが、この西宮青年会議所での思い出は一生忘れる事のない自分自身の最高の宝物であると思います。これからご卒業しても、先輩達の更なるご活躍の姿が今にも思い浮かびます。今の社会は、まだまだ先行き不透明な時代ですが、我々は JC で培ったこの貴重な経験や知恵はご卒業しても尚一層地域の為、まちの為に大いにその力を発揮して頂ける物だと期待しております。これからも我々現役メンバーの後輩の良き理解、良きアドバイザーでありますようお願い申し上げます。 本当にご卒業おめでとうございます。

お問合せ先



社団法人 西宮青年会議所
Junior Chamber International Nishinomiya

兵庫県西宮市櫛塚町2-20 ☎ 662-0854

TEL 0798. 33. 1615 FAX 0798. 26. 5202

[WEB] www.nishinomiyajc.or.jp

[MAIL] info@nishinomiyajc.or.jp